環 境 委 員 会

委員一覧（21名）

委員長	三原じゅん子（自民）	石井　準一（自民）	水岡　俊一（立憲）
理　事	阿達　雅志（自民）	佐藤　信秋（自民）	竹谷　とし子（公明）
理　事	片山　さつき（自民）	関口　昌一（自民）	谷合　正明（公明）
理　事	中田　宏（自民）	滝沢　求（自民）	梅村　みずほ（維新）
理　事	串田　誠一（維新）	山田　太郎（自民）	浜野　喜史（民主）
理　事	山下　芳生（共産）	川田　龍平（立憲）	山本　太郎（れ新）
	朝日　健太郎（自民）	辻元　清美（立憲）	ながえ　孝子（ 無 ）

（会期終了日 現在）

（１）審議概観

第212回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。
また、本委員会付託の請願１種類12件は、いずれも保留とした。

〔国政調査〕

11月16日、ＡＬＰＳ処理水の海洋放出、クマによる被害防止対策、気候危機への環境大臣の対応姿勢、食品ロス及びファッションロスの削減策、動物愛護管理の取組、ヒートポンプの再生可能エネルギー技術としての位置付け、国際的な要請を踏まえた我が国の地球温暖化対策の在り方、原子力防災に係る避難計画策定プロセスの透明化、ブルーカーボンの活用推進等について質疑を行った。

（２）委員会経過

〇令和５年11月７日（火）（第１回）

○理事の補欠選任を行った。
○環境及び公害問題に関する調査を行うことを決定した。

〇令和５年11月16日（木）（第２回）

○理事の補欠選任を行った。
○政府参考人の出席を求めることを決定した。
○ＡＬＰＳ処理水の海洋放出に関する件、クマによる被害防止対策に関する件、気候危機への環境大臣の対応姿勢に関する件、食品ロス及びファッションロスの削減策に関する件、動物愛護管理の取組に関する件、ヒートポンプの再生可能エネルギー技術としての位置付けに関する件、国際的な要請を踏まえた我が国の地球温暖化対策の在り方に関する件、原子力防災に係る避難計画策定プロセスの透明化に関する件、ブルーカーボンの活用推進に関する件等について伊藤国務大臣、八木環境副大臣、滝沢環境副大臣、国定環境大臣政務官、朝日環境大臣政務官、山中原子力規制委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行った。
〔質疑者〕

阿達雅志君（自民）、中田宏君（自民）、水岡俊一君（立憲）、竹谷とし子君（公明）、串田誠一君（維新）、浜野喜史君（民主）、山下芳生君（共産）、山本太郎君（れ新）、ながえ孝子君（無）

〇令和５年12月13日（水）（第３回）

○請願第61号外11件を審査した。

○環境及び公害問題に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

○閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。